

業務用電気自動車と急速充電器の開発  
(富士重工業株式会社、NECラミリオンエナジー株式会社と共同で受賞)

1. 開発の概要

- ・ 富士重工業の電気自動車「スバルR1e」をベースに、当社の業務に適したコンパクトで高性能な電気自動車を開発。
- ・ 車両に搭載する電池は、NECラミリオンエナジーが開発した長寿命で急速充電が可能な高性能リチウムイオン電池。
- ・ あわせて約15分で80%まで充電が可能な急速充電器を当社が開発。

2. 開発体制

- ・ 東京電力株式会社
- ・ 富士重工業株式会社
- ・ NECラミリオンエナジー株式会社

3. 実証試験の実施状況

- ・ 当社の支社等に試作車を配置し、日常業務における路上走行試験等を通じて性能や経済性を検証中。
- ・ 実証試験の結果を踏まえて、約3,000台の導入を目指す。

4. 期待される効果(約3,000台\*の当社業務車両を電気自動車に置き換えた場合)

- ・ CO<sub>2</sub>排出量削減効果: 約2,817t-CO<sub>2</sub>/年(一般家庭約500世帯が年間に排出するCO<sub>2</sub>排出量に相当)
- ・ 燃費削減効果: 約2億円/年

\* 1台当たりの年間走行距離: 10,000km

< 計算前提 >

燃費: 軽自動車 17.7km/L(「社団法人 全国軽自動車協会連合会」ホームページより)

EV 10km/kWh(本共同開発による目標値)

CO<sub>2</sub>排出原単位: ガソリン 2.32kg-CO<sub>2</sub>/L(環境省地球環境局「事業者からの温室効果ガス排出量算定方法ガイドライン」より)

電気: 0.372kg-CO<sub>2</sub>/kWh(東京電力における平成17年度のCO<sub>2</sub>排出原単位実績)

ガソリン料金: 140円/L(財団法人日本エネルギー経済研究所 石油情報センター「給油所石油製品市況調査」における関東圏の数値(消費税を含む)より(平成18年10月10日現在))

電気料金: 10.39円/kWh(「電気需給約款」供給電圧6kV・契約電力500kW未満、業務用電力「10月1日から翌年の6月30日までの期間」料金による。(基本料金、消費税等相当額は含まない))

一般家庭一世帯当たりの年間のCO<sub>2</sub>排出量(平成16年度): 5.5t(国立環境研究所 地球環境研究センター温室効果ガスインベントリオフィス「温室効果ガス排出量・吸気量データベース」より)

